平佐西地区コミュニティ協議会

R3－10号　令和4年1月19日
天辰町2211-1　℡27-2978

コミ協だより

はんとけん体操、市全域に普及を

ボランティアスタッフ育成研修会

他地区コミからも参加続々

「はんとけん体操」で楽しく健康な生活を手に入れよう

１２月１３日、１７日、平佐西地区コミが呼びかけ、社協会館で「はんとけん体操推進ボランティアスタッフ育成研修会」を開催しました。

今回は同体操の世話役とリーダーや、今後導入を考えている地区の方を対象に４０数名が参加。健康運動指導士の中島啓款先生の指導によりフレイルやサルコペニア予防の講話、準備運動や転倒予防の実技指導等を学び、体操の意義や役割への理解を深めました。参加者には他の地区コミ等の関係者も１０名程度おられ、今後、「はんとけん体操」の導入を検討されています。

なお「はんとけん体操」は平成３０年度から平佐西地区コミで導入し、普及に取り組んでいるものです。

天辰河川敷整備に向け先進地視察

きれいに整備された河川敷（伊佐市菱刈）

川内川流域の河川敷活用状況を見学

１２月１６日、自治会長や地区コミ役員、市や国の職員等２５名が参加して、伊佐市、えびの市の河川敷を見学。伊佐市の河川敷はカヌー競技場やパークゴルフ場が整備され、また、えびの市では、次年度からの具体的な整備に向けて「かわまちづくり協議会」が発足していました。特に、温泉街の若手経営者が中心となりＫＲＡＰ（クラップ）と名付けた町興しグループを立ち上げ、河川敷の整備と一体となったまちづくりを目指し活発な活動を展開されていました。

平佐西地区も今後協議会を立ち上げ、整備に向けた取り組みを加速していきます。

〔自治会長部〕

KRAP は 30～40 歳代が中心メンバー

ときめき学級で講話を聴く

１１月２６日、ときめき学級は講座生２４人が講話を聴講しました。

講師は浄光寺の住職、加藤信行（しんぎょう）氏。住職の人情味あふれる味わい深いお話に魅了され、聞き入っていました。　〔生涯学習部〕

見事なお父さんの手つきに子どもも注目

親子協力、そば打ち体験楽しむ

１２月１２日、「親と子のそば打ち体験」を国際交流センター調理室で行いました。

８組１６名及びスタッフ含め２４人が参加。家族いっしょに楽しそうに作業していました。〔青少年育成部〕

保健福祉部が講演会を開催

１２月９日、国際交流センターコンベンションホールで講演会を開催し、４２名が聴講しました。講師はファミリーHP 薩摩の精神保健福祉士村岡武士先生、演題は「心身の健康維持について」で、高齢期の心と体の健康についてわかりやすいお話でした。　〔保健福祉部〕

ユカりんの 知り隊！ 平佐西

その 20
文化財少年団と窯跡

こんにちは！地域おこし協力隊の松元です。

今回は、１月６日に行われた薩摩川内市文化財少年団の「遺跡発掘現場へ潜入！」に同行。

初の現場にどきどきわくわく

まず、川内まごころ文学館でオリエンテーションや平佐焼入門の講義を受けた後、現在発掘作業中の平佐焼窯跡群を見学しました。担当の方から発掘された平佐焼や窯道具の説明があり、団員の皆さんも熱心に聞き入っていました。窯跡は 11 月の歴史さんぽの時からさらに発掘が進んでおり、より鮮明に周囲の様子を観察することができました。

文化財少年団のみなさんの今後の活躍が楽しみです！

市議会質問（平佐西地区関係分）

１２月９日に開かれた 薩摩川内市議会１２月定例会一般質問のなかで、屋久弘文議員から「本市指定文化財『平佐現窯』等の修復・保存について」の質問がありました。

窯跡の保存と窯跡を含めた一帯の整備についてと、現在発掘中の「柚木崎窯跡」等の保存・活用等、地元の保存への意向を含めての内容でした。平佐西地区の歴史文化継承活動の取り組みを広く知らせる機会となりました。

地区コミュニティ協議会からのお知らせ他

〇当初予定の第２回運営委員会はコロナウィルス感染が拡大している状況から、中止いたします。

〇天大橋補修工事に伴い、２月１日から４月２８日の間、天大橋は全面通行止めとなります。